

2025 2月

宮永岳彦記念美術館だより

発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2
TEL / FAX 0463-78-9100



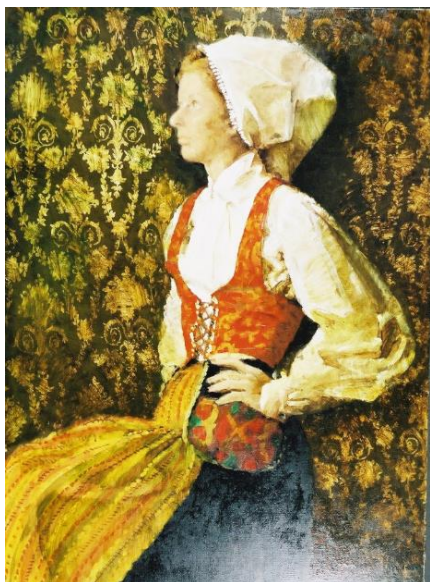
常設展示室

衣装でみる宮永岳彦

～伝統と流行～

2024年12月7日(土)～2025年6月1日(日)

❧ 展示作品より今月の一点 ❧
《DENMARK 雅》



1970年代に入り宮永は、油彩画に専念し独自のスタイルを模索します。「流行に左右されず、いつの時代も不変なものを」と考えた末にたどり着いたのが、民族衣装でした。

宮永は「自国の民族衣装を違和感なく着こなせるのは、その

国の女性である」という持論から、各国の大使館を訪ね、衣装とモデル探しに奮闘します。本作品もデンマーク大使館員夫人に衣装を借り、夫人をモデルに制作されました。

その画風は、それまでのフラメンコを題材にした強烈な色彩と情熱的で躍動感あふれる作品から一転して、ひっそりと静的で古典的な表現へと回帰したものでした。女性の表情、爪の先、背後の壁紙の模様まで詳細に描写され、このころから光と影への意識がうかがえます。

そして、この作品から始まる民族衣装シリーズは、試行錯誤を経て、華麗で優雅な女性美あふれる宮永芸術の先駆けとなりました。

1971年 油彩 60F

観覧料 ・一般 300円 (弘法の里湯利用者は100円引き)
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料
開館時間 ・午前10時から午後7時(入館は午後6時30分まで)

2月の休館日: 3日(月) 10日(月) 17日(月) 25日(火)

市民ギャラリーのご案内

入場無料

第10回 櫛会展—絵画・工芸—

1月28日(火)～2月2日(日)
10:00～17:00 (初日13:00から 最終日16:00まで)

櫛会は1995年に結成し、デッサン会を続けてきました。各々独自の表現を追求する会員の作品を発表します。

中地区教育文化研究所 第10回 ろうきん丹沢・大山風景画コンクール

2月8日(土)～2月9日(日)
10:00～15:30

伊勢原・秦野の小学生・中学生による子どもたち目線でダイナミックに描いた風景画をご覧ください。

令和6年度 大根・鶴巻地区 特別支援学級交流会作品展

2月13日(木)～2月18日(火)
10:00～17:00 (最終日15:00まで)

小学生・中学生が思い思いの作品を作りあげました。特徴を生かした素敵な作品を、ぜひご覧ください。

JUNKO フォトアート展「空と出会う場所 2025」

2月21日(金)～2月23日(日)
10:00～17:00 (初日13:30から 最終日15:30まで)

四季の移ろいさえ変化していく日々。何があろうと乗り越えていくという思いを込めて...節目の個展になります。

フォトグラフィカ秦野 写真展

2月26日(水)～3月2日(日)
10:00～16:30 (初日12:30から 最終日16:00まで)

会員16名の日頃の写真撮影とレタッチ技術の成果をご高覧の上ご意見をお聞かせいただきたい。

※ 市民ギャラリーの予約はインターネットで行うようになりました。
※ 予約には事前に利用者登録が必要です。詳しくはHPをご覧ください。



美術館へのアクセス

- ◆ 小田急線鶴巻温泉駅より徒歩2分
- ◆ 駐車場 弘法の里湯と共用40台
1時間150円、以降30分ごとに100円